

## 平成30年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	伝統芸能次世代継承事業
事業主体 (連絡先)	御泉水太鼓保存会 (0267-88-8416)
事業区分	(3) 教育、文化・スポーツの振興に関する事業
事業タイプ	ソフト事業
総事業費	553,176 円 (うち支援金: 414,000 円)

### 事業内容

伝統芸能である御泉水太鼓を次世代に継承することを目的に、後継者育成事業として下記の事業を実施した。

①立科小学校での総合学習授業で、太鼓授業を開催

②幅広い年代に伝統芸能の良さを伝え、打ち手の育成につながるため、御泉水太鼓ジュニアチーム(小学生)の母親などを対象に、「ふれあい太鼓教室」を開催

③御泉水太鼓保存会 30周年記念演奏会開催  
御泉水太鼓の知名度を上げ伝統芸能の良さを大勢の人に知ってもらうため、入場無料で開催



【30周年記念演奏会のようす】

### 【目標・ねらい】

- ①ジュニアチームへの加入促進
- ②幅の広い年代へ理解を広める
- ③町内外での知名度の向上

### 事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

①立科小学校3年2組の児童28名が総合学習授業で3カ月間で計13回実施。30周年記念演奏会で演奏の発表ができた。

②ふれあい太鼓教室では、一般公募などをし8名の教室参加者があり、月に2回から4回の教室を開催している。幅広い年代に伝統芸能の良さを伝え、打ち手の育成につながった。

③平成30年9月30日に御泉水太鼓30周年記念演奏会を開催し、町内外から332名の来場者があった。

### ※自己評価【B】

#### 【理由】

すべての事業において期待を上回る結果が見られた。  
来年度の打ち手の新加入状況で、より良い評価ができる。

### 今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

今後さらに町内外に広く伝統芸能活動の良さを広げるとともに、太鼓を通じて青少年の健全育成と地域の活性化にもつなげていきたい。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある